



衛生だより

北部家畜保健衛生所
 東部・北部家畜防疫獣医師会
 〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1
 Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996
夜間・休日緊急(転送されます)
 (公社)千葉県畜産協会
 〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

茨城県の養豚場で豚熱発生！(国内78例目)

【概要】

発生農場：茨城県石岡市

飼養状況：約1,000頭

経緯：4月12日、死亡豚が増加している旨の通報を受け、茨城県が立ち入り、病性鑑定を実施。

4月13日、豚熱の患畜であることが判明。

豚熱の防疫対策の徹底について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて適用されている入国制限措置が緩和されることや、まん延防止等重点措置が一部地域で解除されることにより、人流や入山者が増加する可能性があります。

さらに、冬は積雪による影響や妊娠期であることから野生いのししの行動は抑制されていると考えられるものの、春を迎えるにあたり気温が上昇し、融雪等により行動範囲が広がることで野生いのししの保有する本病のウイルスが拡散される可能性が高まることが予想されます。

現に、昨年は1月及び3月にそれぞれ1事例発生した後、4月に4事例発生するなど、春に発生が集中しています！

○引き続き発生予防及びまん延防止対策の徹底をお願いします！！

1、飼養衛生管理の徹底

・飼養衛生管理基準の遵守の再徹底

(車両・物や畜舎周囲の消毒、長靴や衣服の交換・消毒による衛生管理区域への病原体の持ち込み防止の徹底、毎日の健康観察、野生動物の侵入防止等)

・離乳豚舎における衛生管理

免疫を獲得していない豚群では特に感染が起こりやすいことを念頭に置き、豚舎に出入りする際にはウイルスを持ち込まない衛生対策を実施すること



2、早期発見・早期通報の徹底

豚熱の「特定症状」を呈している豚等を発見した場合は、速やかに家畜保健衛生所に届け出ること

3、野生いのしし対策の徹底

農場関係者以外のものが不要に農場に立ち入らないこと

(県内野生いのししの検査状況については県ホームページをご覧ください)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/chikusan/toncholera/butanetukensajokyo.html>

豚の様子がおかしいと思ったら… 北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291

夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

飼料価格高騰に係る対策について 飼料を無駄なく使いましょう！！

飼料を巡っては、とうもろこしや大豆油かすの国際価格の高騰や海上輸送の混乱や円安等により不安定な供給状況が生じております。

世界情勢を鑑みると、当面の間、飼料の高騰や輸入遅延による不安定な需給状況が予想されます。今一度、飼料給与方法を確認し、今まで以上に飼料を無駄なく使えるよう取り組みましょう。

【チェックしましょう】

- ・残飼や盗食などの状況の確認（給与飼料が無駄にならないよう努める）
- ・飼料の食いこぼしや残飼の腐敗を防止するため、給餌器における飼料の落下量の調整をこまめにチェック
- ・農場の一日（一ヶ月）当たりの給与量と飼料の使用量を把握
- ・タンク下のホッパーやオーガのつなぎ目から飼料がこぼれていないか確認

【本件に関する連絡先】

千葉県農林水産部
畜産課生産振興班
電話：043-223-2939
FAX：043-222-3098

【飼料を無駄なく使うための対策】

- ・発育ステージ（増体量）にあった給与メニューを給与する。
- ・豚房の頭数に合わせた給餌器を使用する。特に出荷などによって頭数が少なくなった場合には、一部の給餌器を停止させるなどして調整する。
- ・給餌器を豚房の隅に設置している場合には壁や柵などにより豚が十分に頭を突っ込めず飼料の食い残しを起こす可能性があるため取り付け位置に注意する。
- ・ネズミによる飼料の汚損・損失を防ぐため、駆除等の対策を行う。

